



かがやき

西橋北小学校

学校だより

No.25

平成 24 年 11 月 8 日

おじいちゃん、おばあちゃんとなかよし (文責:後藤 達人)

11月2日(金)に、2年生が生活科の学習で、高齢者の方々との交流を行いました。「人から学ぶ」ということを基本に、ふれあい体験活動を実施してきています。今日は、高齢者の方々とおふれあうことにより、そのすばらしい知恵や経験に裏打ちされた技術や話術を直接的に感じることができる日なのです。

まずは3階のホールに入らせていただきました。そこで待ち構えていた2年生との対面になりました。みんなていねいにあいさつをして、高齢者のみなさんをお迎えすることができました。

その後、昔遊びのコーナーで、いろいろ教えてもらいながら、楽しく遊ぶことができました。「あやとり、こま、けんだま」の3種類でしたが、子どもたちは、全ての遊びを体験することができ、とてもうれしそうでした。その中でも、こまには、悪戦苦闘する子が多く、おじいちゃんやおばあちゃんも、教えるのに苦労している様子でした。

現代っ子たちは、普段このような遊びをすることはなく、保育園や幼稚園ではやったことがあるという程度です。このような体を使った遊びが大切なことは分かっていますが、なかなかできない今の社会状況です。

あやとりにしても、けんだまにしても、こまにしても、いずれも手先の微妙な感覚を養い、リズム感をよくしてくれる遊びです。テレビやゲームなどとは、基本的に異なっているのです。これを機会に、このような昔遊びのブームが訪れるとうれしいですね。

2年生の朗読劇「お手紙」を聞いてもらった後、みんなで家庭科室にやってきました。そこでは、グループに分かれて、みなさんと、ちょっぴり甘いものをいただきながら、楽しいひと時を共有しました。自分のおじいちゃんやおばあちゃん以外にも、地域のおじいちゃんやおばあちゃんと親しくふれあうことができ、子どもたちも満足することができました。ご協力いただいたことに心より感謝申し上げます。今後も、地域の子どもたちの成長を見守っていただきたいと思います。ありがとうございました。



魔法使い・魔女の集団写真

10月31日(水)、校内に魔法使いや魔女が大量に出現しました。校長室は、すっかり占領されてしまいましたが、運よく魔法をかけられることはありませんでした。総勢23名のかわいい魔法使いたちでした。

何日か前から、2年生の教室では、とんがり帽子や黒い衣装の製作が行われていましたが、まさかこんなことになろうとは予想できませんでした。



2年生では、図工の時間に、帽子で変身する題材を利用し、ハロウィーン風にアレンジしたのです。それぞれが、自分のお気に入りの帽子と衣装を身に付け、行列を組んで校長室までやってきたというわけです。

校長室では、一人ひとりが、私の前にやっ



トゥリック オア トゥリート

てきては、「trick or treat」と言ってあいさつをしていきました。もちろん、子どもたちにとっての大切な目的物は、1個ずつ渡しました。担任の粋な計らいが見られました。獲物を獲得して、意気揚々と廊下を歩いて教室に戻っていく魔法使いたちでした。

1つの題材を教えるのでも、子どもたちが、興味や関心を持って学習活動が展開できるように、創意工夫をして指導計画および指導の実践を重ねていくことが教師の大切な仕事です。ただ帽子を作り、みんなで鑑賞会を開くだけでは、こんなにもきらきらとした子どもたちにはならなかったかもしれません。授業も、料理と同じで、調味料やスパイスで、味も雰囲気も変わるのです。これからも、検証を続けながら、授業改善を進めていきたいと思えます。



校内掲示板めぐり

今日もカメラを持って、校内を巡回しています。毎日といったら大げさかもしれませんが、校内の表情は刻々と変化していきます。その代表的なものが、いつもお知らせしている校内美術館めぐりで実感できます。



2年生の作品

各学年の作品やさまざまな掲示物のすき間にも、子どもたちの工夫された作品が存在します。今回は、掲示委員会のみなさんが、各掲示板を飾ってくれている作品の紹介です。いつも季節感あふれるかわいい作品が、大きな顔をせずに、ちょこっとそこにいるといった感じで花を添えています。来校時に探してみてください。

